



たいいん
隊員

こうほう
広報プロモーション課

まつい ゆうき
松井 佑樹

す い もの
好きな生き物はシマウマ。

たいちよう
隊長

ひらかたこうこうせいぶつしゆくぶこもん
枚方高校生物飼育部顧問

みつい ひろあき
三井 裕明

す い もの
好きな生き物はヒキガエル。

飛び出せ!

生き物探検隊

い

もの

たん

けん

たい



三井隊長

それじゃあ枚方の森と川でそれぞれ
生き物を探してみましよう!



松井隊員

そうなんですね! そういえば、
枚方にはどんな生き物がいるんでし
ようか?



三井隊長

そうですね。夏はいろんな生き物の
活動が活発になって、1年の中で最
もたくさん生き物に出会える季節
なんですよ。



松井隊員

隊長、すっかり夏になっていろんな
生き物の鳴き声が聞こえるようにな
りましたね。

枚方にはどんな
生き物がいるの?

06、FAX 849・1206

環境政策課 ☎ 050・7102・60

いくつかの場所で調べてみました。

皆さんは市内にどれぐらいの種類の生き
物があるか知っていますか?平成29〜30年
に枚方市が行った調査では531種類の
動物や昆虫が確認されました。では、実際
にはどんな生き物たちがいるのでしょうか。
いくつかの場所で調べてみました。

やま だ い け こ う え ん
山田池公園



カナブン

クヌギやコナラなどの木
 の樹液に集まります。昼も
 夜も活動しています。



オオカマキリの幼虫

林の中や草原にすんでい
 て、昆虫などを食べます。



カワウ

80~85cmほどの大きさ
 の鳥で、水の中に潜り魚を
 捕まえて食べます。



ハグロトシボ

水中の植物が多く生える
 ゆるやかな流れの川にすん
 でいます。小さな昆虫など
 を食べます。



隊長、こんな
 ところにセミの
 抜け殻が!



三井隊長

そうですね。次は川で生き物
 を探しましょう!



松井隊員

ということ、山田池公園はい
 るんな植物が育ちやすい環境な
 んですね!



三井隊長

カナブンの幼虫は土の中で腐つ
 た葉っぱなどを食べ、植物が育
 ちやすい土にしてくれるんです。

昆虫などを探するときの服装

- ☑ 熱中症にならないように帽子をかぶりましょう。
- ☑ 虫に刺されないように長袖・長ズボンなど肌が出ない服を着ましょう。
- ☑ 動きやすい運動靴やスニーカーを履きましょう。





あまのがわ 天野川



カマツカ

川の砂底などにすみ、水中にすむ昆虫などを食べます。



ドンコ

ハゼの仲間、小魚や水中にすむ昆虫、エビなどを食べます。



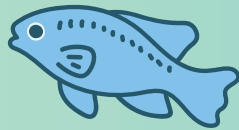
ミナミメダカ

水中の微生物や植物などを食べます。小川や水路がコンクリートになることですみかが減り、数が少なくなっています。



カワトンボの仲間のヤゴ

カワトンボの仲間が成長する前の姿。小さな昆虫などを食べます。



スジエビ

ハサミを持っていて、水中の植物や小さい魚などを食べます。

こういう植物の
かげに生き物が
集まっていることが
多いんですよ!



三井隊長

いろいろな生き物たちがお互いに影響し合って生きています。ということにも意味があるんですよ!



松井隊員

僕たちの住む町にもこんなにたくさんの生き物があるんですよ!



三井隊長

枚方市の川は植物などが多く残っているの、いろいろな生き物たちがすみやすい環境なんです。

子どもの川での服装

子どもだけでは川に入らないようにし、浅い川でも万が一に備えてライフジャケットを着ましょう。また、靴は流されないようにサンダルではなくウォーターシューズがおすすめです。



夏休みの自由研究に

昆虫標本や資料がずらり！

環境情報コーナー

枚方で見られる昆虫の標本や、市民による団体「枚方いきもの調査会」が市内の生き物について調べた資料などが展示されています。

所在地：村野西町5-1（サプリ村野2階）
開室時間：平日午前10時～午後4時（夏休み期間は平日と土・日曜、祝日の午前10時～午後5時30分）



生き物に出会える 枚方市のイベント

夏休み親子教室「天の川を遊ぼう」
生き物探しやヨシ舟レース（26ページ参照）。

自然観察会

講師と一緒に山田池公園や天野川で生き物を観察（27ページ参照）。

穂谷川で生きもの調べ隊

生き物探しと三井隊長による解説（34ページ参照）。

枚方ふるさといきもの調査

市内の自然環境の状況を把握するため、約5年ごとに市内の動物や植物の分布などを調査しています。最新の調査結果は来年4月以降に枚方市ホームページなどで公表予定です。

人間も生き物たちの影響を受けている？

これまで見てきたように、食べ物もすみかも違う生き物たちが互いにつながり合って生きていることを「生物多様性」といいます。この「生物多様性」のおかげで、動物や植物が育ち、私たちの生活に欠かせない衣服や食料などができています。私たち人間も生き物たちの影響を受けて生きているのです。

飼っている生き物はむやみに 放さないで

ところが、現在この生物多様性が危険な状況になっています。原因の一つが「外来生物」です。その地域にすんでいなかったのに、人の手によってその地域に入ってきた生き物のことで、元々すんでいた生き物たちを食べたりすみかを奪ったりすることもあります。飼っている生き物は野外に放さないようにしましょう。

市内で見つかった外来生物



アカミミガメ



アメリカザリガニ

私たちにできること

- ✓ 家の近くの公園など身近な場所でどんな生き物がすんでいるか観察してみましょう。
- ✓ 生活の中で出会う生き物をむやみに捕まえたり傷つけたりしないようにしましょう。
- ✓ 生物多様性について調べ、家族や友達と話し合ってみましょう。

